

<JA バンク中央アカデミー>

全国研修のご案内 (No.1160、1180)

為替実務研修 A・B

～ 為替・決済業務の基礎知識を学ぶ講座 ～

- ▶ 内国為替・振込、代金取立、小切手・手形等の実務にかかる基礎知識を身に付けたい方。
- ▶ 信連等の窓口部署または事務集中部署等で為替業務担当する職員、もしくはJA等の為替業務を指導する新任職員の方のご受講をお奨めします。

○ 日 程 (各班とも3日間) 【オンライン研修】

A班 2026年6月22日(月) 9:30 ～ 24日(水) 16:10

B班 2026年7月7日(火) 9:30 ～ 9日(木) 16:10

○ 開催方法

ウェブ会議システム「Webex」によるオンライン研修

○ オンライン研修に関する留意事項

- ① 農林中央金庫が配付したiPad端末等、ウェブ会議システム「Webex」が安定して利用できる端末(スマホでの参加はご遠慮ください)と通信状況の良い会場をご準備ください。
 - ※ 「Webex」アプリから参加ください。
「Webex Meet」アプリからは参加できません。
 - ※ 「Chrome」、「Edge」などブラウザ上のWebexからの参加はご遠慮ください。
ブラウザから会議に参加した場合、音声の不具合などが多く発生しています。
- ② ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。

○ 研修のねらい（こんな時）

社会において重要かつ不可欠な資金決済機能を担う金融機関の為替業務は、地域の社会インフラとして正確・迅速な処理が求められます。

本研修では、そのために必要となる、為替担当者に必要な内国為替、振込、代金取立、手形・小切手等の実務にかかる基本知識の習得および事例演習等の実施による実務処理能力の向上を目的としています。

○ 想定する受講対象者

信連等の窓口部署または事務集中部署等で為替業務の担当する職員の方もしくはJA等の為替業務の指導等を担当する新任職員の方

○ 研修の骨格（考え方）

①内国為替の基本事項として、取扱方法を定めた全銀内国為替制度およびシステムの解説、②内国為替の太宗を占める振込業務の具体的取扱方法の解説、③小切手・手形の基礎知識を説明の後、代金取立業務と送金業務の具体的取扱方法の解説、および④各業務について、取引事例や演習等を交えながら学んでいただきます。

加えて、農林中金職員により、⑤国庫金業務の基本について事故事例等を含め解説します。

○ 講師からのメッセージ

為替業務は、貯金業務や貸出業務と違って、自店舗では完結しない業務であり、他の金融機関と提携して行う業務です。このため、他の金融機関との為替取引契約（内国為替取扱規則等）に基づいて事務を遂行しなければなりません。規則等に基づかない処理は利用者や他の金融機関との契約違反につながることから、この規則等をしっかり理解し事務処理をすることが必要です。

基本的な仕組みや概要のほか、取引事例を交えて解説します。

○ 申込みの方法

5月11日（月）までに所定の方法でお申込みください。

以上